



小林家中庭の龍神様には商売を見守る白蛇もお祀りして、先祖代々小林家のシンボルとなっております。



小林家 本宅

〒069-1521 北海道夕張郡
栗山町錦三丁目一〇九番地
電話 〇二二三・七六・七二二八
ファクス 〇二二三・七六・七二九二
www.kobayashike-maruta.com
営業時間 10時～17時(11月～3月16時)
定休日 水曜日



- お車の場合
札幌・新千歳空港から約40km、約40分。
道央自動車道「江別東インターチェンジ」・
「岩見沢インターチェンジ」から約20km、約20分。
- バスの場合
北海道中央バス「高速くりやま号」札幌～栗山間約1時間。
夕鉄バス「新さっぽろ駅前線」新札幌駅～栗山間約1時間。
- JRの場合
JR室蘭本線栗山駅、岩見沢～栗山間約23分。
栗山駅から約1km(徒歩約15分)

小林家公開

予約制

明治蔵元の生家小林家を「守りびと」がご案内致します。

◎お申し込み 電話予約
☎0123・76・7228

◎文化財保存協力費

お一人様 1,000円

(料金は建物の維持・管理等に使わせていただきます。)

◎時間

① 10時50分 ② 12時30分 ③ 14時00分

※④ 15時30分(4月～10月)

(ご予約の10分前におこしいたごき、予め売店でチケットをお求めください。)

ご案内後、日本間にて抹茶、干菓子、ミニ甘酒の3点セットでお寛ぎください。所要時間は、ご案内とあわせて1時間20分ほどとなります。

どなたでもお気軽に、予約なしでご利用できる喫茶コーナー、売店コーナーもございます。

季節によってご案内のお部屋が変わります。詳しくはホームページ又はお電話でご確認ください。



喫茶コーナー

- コーヒー／紅茶／抹茶 各500円
(手作り干菓子付)
- オレンジジュース……………350円
- アイスクリーム……………300円
- 小林家オリジナル
酒粕甘酒……………300円
- 甘酒しるこ……………500円

※メニューは予告なしに変更になる場合があります。

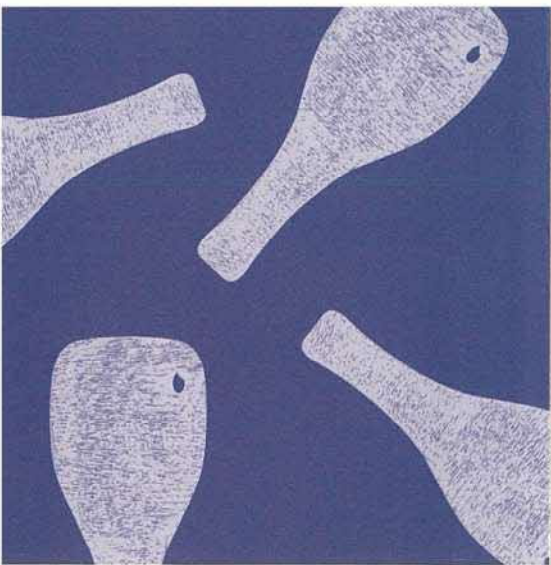
売店コーナー

手ぬぐい、ポストカード、手作り干菓子、古布小物など小林家オリジナルグッズを取り揃えております。



ギャラリー まる田
小林ちほ
「切り絵」常設展
一部貸し出しギャラリーです。あなたの作品を展示してみませんか。
1日……………500円

- ・施設保存の都合上、見学できない部屋があります。
- ・見学コースは、原則として飲食はできません。
- ・当施設はバリアフリー化がされておりません。残念ですが車イスでの見学はできません。
- ・当施設は登録有形文化財につき、火気の使用はできません。また建物内の窓や扉、展示物などは汚損・損傷しないようマナーを守っての観学をお願いします。



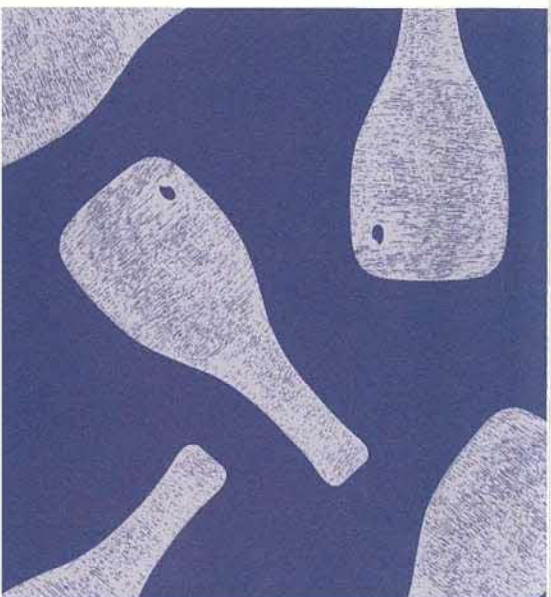
小林家

男は酒を造り



女は守を奉は

本宅



千枚の布

日本には「もったいない」という精神が脈々と受け継がれています。「もったいない」は、「節約」という意味に近いようですが、少しニュアンスが違うように思われます。

古くなったり、壊れたり、破れたりした「もの」に工夫を凝らして、とことん使いきるといったことを指すのだと感じます。

この布は小林酒造二代目、小林米三郎の妻チノが

明治の終わりにころに、破れたり、擦り切れたりした着物の

まだ使える部分を切り取って、

二枚重ねて繕った十センチ四方の端切れを縫い合わせたものです。

その端切れの数は、千枚以上になりました。

今、その細かい縫い目に触れてみると、

部屋の真ん中に凛と正座をして針仕事をしながら、

帰りの遅い夫を待っている和服姿のチノの姿が思われます。

商家としての華やかさの中に、「もったいない」を貫き、

質素な生活で家を守ったチノの

意志の強さと忍耐が伝わってくるようです。

小林家

小林家は北の錦創業者、初代小林米三郎の自宅として

一八九七年（明治三十年）に建築され、

二〇一三年までこの家での暮らしがありました。

小林家の人々は、段差だらけで冬は外より寒い

この家の不便さに耐えて守り続けました。

二〇〇六年には登録有形文化財にも指定されましたが、

二〇一一年、三代目小林米三郎が他界したあと、

この家を維持・管理するための大きな出費が、

残された者の肩にかかってきました。

取り壊すことは簡単なことですが、

豪雪の北海道で、いくつもの時代を耐え抜いたこの家を公開し、

住んでいたそのままの姿を皆様に見ていただくことで

維持管理しようと考えました。

祖先から引き継いだ家を「守りびと」がご案内いたします。

時代の中で、遅しく生き抜いた

小林家の男たちや、女たちの物語です。

